



# 学校だより

西寺尾第二小学校

4月号

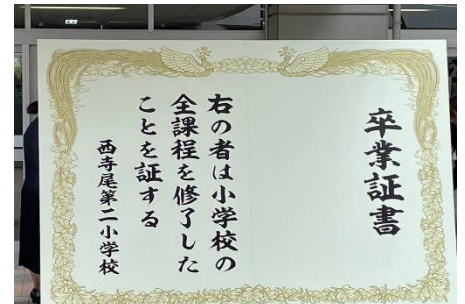
令和5年4月7日



## 思いがつながり合う「夢・希望・活力ある学校」

校長 宮崎 里子

本年度も昨年に続き西寺尾第二小学校学校長を拝命した宮崎里子と申します。喜びの春を迎え、学校だより巻頭にて、まずは昨年度の卒業証書授与式のお礼を述べさせていただきます。3月17日、正門の桜が式当日に開花し、卒業生をそっと見送ってくれました。令和4年度卒業生112名は保護者様やご来賓のPTA会長佐々木洋子様、学校運営協議会委員の皆様に見守られ、笑顔いっぱい卒業証書を受け取りました。「巣立ちの言葉」では子どもたちがゆずの作曲による「友」～旅立ちの時～(2013年NHK全国学校音楽コンクール中学生の部課題曲)を選曲し、歌詞に思いを寄せ、優しい歌声で歌い上げました。(以下楽曲より)



♪紙面での配付物のみ歌詞を掲載いたしました  
HP上での歌詞の掲載は見合わせています。  
(JASRAC 許諾:2302487-301)

PTAより大きな卒業証書パネルをいただきました。

なお、本年度はPTAの皆様より、卒業の記念品の他、大きな「第二小 卒業証書」パネルをフォトスポットとしてご用意いただきました。これから卒業時の撮影ポイントとして、毎年を目玉となること間違いありません。卒業に際しましてたくさんの皆様にご祝福していただきましたことをここに報告いたします。

さて、卒業生を見送り感慨に耽っていたのも束の間、本日は進級してちょっと緊張した面持ちの子どもたちと始業式を行い、入学式では新たに119名の新1年生を迎えました。第二小ストーリー・シーズン58(創立58年を迎えるということから)の幕開けです。全校児童は683名、一般学級24学級、個別支援学級4学級です。近年、毎年の学級増があり、本年度は1~3年生は各4クラス、4~6年生は各3クラスとなります。本年度も新たに頼もしい教職員の仲間を迎え、私たちはお子様がさらに主体的で探究的な学びができるようサポートをしたいという気持ちでいっぱいです。学校教育目標にある「夢・希望・活力ある西寺尾第二小学校」を考えると、私は次のようなイメージを持っています。

夢 : 叶えたい目標(大きな目標も、小さな目標も)

希望: 目標に向かう過程の「できた わかった」という思い、湧き上がる喜び

活力: 粘り強く目標に近づこうとする自己肯定的な感情を基盤とするエネルギー

主体的な学びの重要性が問われている昨今、子ども自身が思いをもち、選択・決定する力を身に付けることが、この予測不可能な未来を生きる力の礎になると考えます。そして「友」の歌詞からも感じられますが、人はそれぞれの思いをもち、互いを認め合いながらつながり合って生きていくのだと思っています。

新1年生のお子様には「スタートカリキュラム」を実施しながら、入学前に身に付けた力を認め、子どもの思いから派生する探究を大切に学習展開を考えています。2年生以上も生活・総合科を中心に、まちの「ひと・もの・こと」につながりながら、自らの思いを実現していく学習を大切にしたいと考えています。

保護者・地域の皆様には本年度も変わらぬご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。